

VT ホールディングス (7593)

2026年3月24日

株価：510円

日産反転攻勢へ

時価総額：625億円

平均販売単価の上昇および円安が第1～第3四半期累計の台当たり粗利拡大を牽引し、今後は日産の新型モデル納入によりさらなる改善が見込まれる。

業種

小売業

株式データ

株価 (円)	510
時価総額 (億円)/(\$m)	625 / 393.4
52週レンジ (円)	436 - 575
発行済株式数 (百万)	122.6
一日平均売買代金 (\$m)	0.9
浮動株比率 (%)	68.9
海外保有比率 (%)	12.6
コード	7593
市場	Tokyo Prime
純負債/資本 (倍率)	93.1



出典: Bloomberg

ビジネス概要

VT ホールディングス株式会社は、自動車、交換部品、中古車の販売、車両整備・修理サービスの提供、自動車ローン・保険の手配を行っている。また、住宅・マンション建設事業も行っている。

次回の IR イベント

2026年2月に2026年1-3Q決算発表

Storm Corporate : +44 (0) 121 815 9426

info@stormresearch.co.uk[Storm corporate プロフィールページ](#)

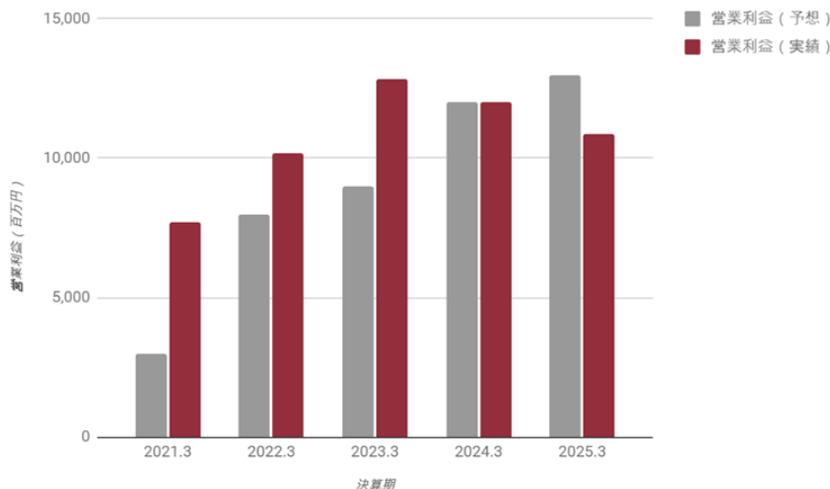
VT ホールディングスは、Storm Research のリサーチクライアントです

- 2026年3月期第1～第3四半期の売上高および営業利益はともに前年同期比約+10%増と拡大し、特に第3四半期にモメンタムが加速した。利益成長は**新車・中古車ともに平均販売単価および台当たり粗利益の上昇**、海外販売台数の堅調な推移、高収益のサービス事業における二桁成長、ならびに住宅関連事業の拡大に支えられた。全セグメントが保守的な前提を上回って推移した。
- 国内新車販売台数はホンダおよび日産ともに引き続き弱含みで推移しているが、ホンダはフリート顧客向け納車の寄与により第3四半期に増加へ転じた。日産については、新型Roxxの納車が第3四半期業績に与えた影響は限定的だったものの、受注は堅調であり、受注残は上期比で大幅に拡大している。このため、第4四半期以降は販売台数の回復が見込まれる。中期的にはVTホールディングスは2026年夏に予定される**新型KicksおよびElgrandの投入により、2027年3月期～2028年3月期にかけて日産販売の大幅な反発を見込んでいる**。
- 新車・中古車の両事業はともに平均販売単価の上昇および台当たり粗利益の改善の恩恵を受けた。価格改定および円安がマージンを押し上げる一方、オークション価格の堅調な推移が中古車の収益性を下支えた。今後予定されている日産の新型モデル投入に伴い、**値引き率の低下が見込まれ、台当たり粗利益のさらなる向上が期待される**。
- 海外事業は2026年3月期第1～第3四半期の新車販売台数の50%を占め、引き続き堅調に推移した。特にスペインでは**2025年3月期に導入したChery車の販売好調に支えられ**、販売台数は第1～第3四半期で前年同期比+17.4%、第3四半期では同+35.6%と力強い成長を記録した。
- VTホールディングスは2026年3月期通期の業績見通しを維持しているが、**第1～第3四半期の営業利益はすでに通期目標の77.4%に達している**。第3四半期の加速および第4四半期のRoxx本格納車を踏まえ、同社はガイダンスを上回る可能性が高いと考えられる。中期的にはRoxxおよび今後投入予定のKicks・Elgrandが販売台数および台当たり粗利益の拡大を牽引すると見込まれている。加えて、在庫削減等によるバランスシート効率の向上も計画している。2026年3月期会社予想のPER11倍、株価は2015年のピーク比-34%で推移しており、投資家には経営陣との面会を推奨する。(予約は[こちらから](#))

決算期	2024.3	2025.3	1-3Q 2026.3	2026.3 予
売上高 (億円)	3116	3516	2828	3700
営業利益 (億円)	120	109	101	130
純利益 (億円)	67	53	52	70
EPS (円)	56.9	43.8	43.5	59.3
DPS (円)	24.0	24.0	n/a	24.0
売上高伸び率 (前年同期比%)	17.0	12.8	9.7	5.2
営業利益伸び率 (前年同期比%)	-6.6	-9.6	10.3	19.7
純利益伸び率 (前年同期比%)	-6.7	-20.8	8.8	32.0
EPS 伸び率 (前年同期比%)	-8.1	-22.9	10.9	35.4
PER (倍率)	9.4	11.4	11.1	10.6
EV/EBITDA (倍率)	5.4	4.9	5.1	5.1
PBR (倍率)	0.9	0.9	0.9	0.8
ROE (%)	9.8	7.4	7.8	n/a
ROIC (%)	4.9	3.9	4.4	n/a
FCF 利回り (%)	n/a	20.3	17.2	n/a
配当利回り (%)	4.9	4.8	n/a	4.7

出典：企業・Bloomberg

業績対予想履歴



業績

- **売上**: 第1～第3四半期の売上は前年同期比+9.7%増の2,828億円。新車販売は前年同期比+3.9%増とホンダ車や日産車の販売台数減少により増収幅は小幅にとどまったが、中古車は前年同期比+15.0%増、サービスは前年同期比+12.6%増、レンタカーは前年同期比+11.5%増、住宅関連は前年同期比+27.0%増と他事業がカバーした。

第3四半期の売上は前年同期比+12.8%増と、第2四半期の前年同期比+9.5%増から加速。ホンダ車の販売がプラスに転じたことや、海外子会社の販売増加、販売単価の上昇により新車部門の売上が前年同期比+7.1%増と第2四半期の前年同期比+3.1%増から回復。**他事業は第2四半期から引き続き二桁成長を維持したことから、第3四半期連結の売上増加率に寄与した。**

- **粗利益**: 第1～第3四半期の粗利益は前年同期比+11.6%増の439億円。粗利益率は前年同期比+0.3ポイントの15.5%。第3四半期の粗利益は前年同期比+16.9%増、粗利益率は前年同期比+0.5ポイントの15.1%となった。

新車販売における価格上げや円安による海外子会社の換算額増加、中古車販売での好調なオークション相場により、それぞれ台当たり粗利が改善。住宅関連も大幅増収効果により粗利率が改善。レンタカーの粗利率悪化を相殺した。

- **営業利益**: 第1～第3四半期の営業利益は前年同期比+10.3%増の101億円。営業利益率は前年比フラットの3.6%。粗利益率の改善の一方、期初から持続的な成長のための従業員採用や賃金増加などの取組みを行い人件費が上昇、SG&Aの対売上比率が前年同期比+0.3ポイントとなったことで営業利益率はフラットとなった。

第3四半期の営業利益は前年同期比+22.3%増、営業利益率は前年同期比+0.3ポイントの3.3%。営業利益率の改善は粗利益率がドライバーであり、SG&A比率の上昇が一部相殺した。ただ売上の増加とともに**SG&A比率は第1四半期の12.4%から第3四半期の12.2%に縮小しており、営業利益率の改善に繋がった。**

- **純利益:** 第1～第3四半期の親会社の所有者に帰属する純利益は前年同期比+8.8%増の52億円。第3四半期の純利益は前年同期比-1.5%。金融収益（支払利息や為替差損）や税金費用が前年比で増加したことが背景。

- **2026年3月期通期見通し:** 2026年3月期通期見通しを維持している。通期計画に対する売上、営業利益の進捗率は76.4%、77.4%と計画を上回るペース。**通期計画は保守的な前提であり、会社は第4四半期の販売面やコストにリスクを見ている訳ではなく上振れる可能性が高い。**ただ減損や貸倒引当金の計上は第4四半期に集中することが多いため、それらが発生すると想定外の営業利益の減少となる可能性がある。

- **2027年3月期通期見通し:** 2026年3月期の秋に発売開始したRoxxに加え、**2026年夏投入予定の新型Kick、Elgrandによる販売台数増加、台当たり利益の改善**に会社は期待している。またバランスシートが膨らんでおり、棚卸資産や持合い株式など圧縮できる部分を改善して効率化を進めていく計画。

自動車販売関連

(単位： 百万円)	3/25 通期 実績		1Q 3/26 実 績		上期 3/26 実績		1-3Q 3/26 実績	
		前年比		前年比		前年比		前年比
- 新車	174,890	11.8%	43,277	1.5%	87,533	2.3%	134,371	3.9%
- 中古車	77,512	18.8%	21,561	13.7%	43,507	15.4%	65,207	15.0%
- サービス	52,381	10.1%	14,075	10.7%	28,736	12.3%	43,726	12.5%
- レンタカー	19,045	25.5%	4,749	12.8%	10,322	11.8%	15,501	11.5%
売上高	323,829	13.9%	83,662	6.5%	170,098	7.6%	258,806	8.4%
- 新車	14,331	-2.0%	3,461	0.0%	7,234	3.6%	11,206	6.2%
- 中古車	11,150	20.5%	3,062	6.4%	6,542	13.1%	9,753	14.3%
- サービス	17,540	8.9%	4,777	11.2%	9,577	9.3%	14,408	10.7%
- レンタカー	6,205	21.8%	1,330	0.3%	3,268	2.7%	4,609	2.2%
粗利益	49,226	9.2%	12,629	5.6%	26,621	7.7%	39,975	9.2%
- 新車	8.2%	-1.2%	8.0%	-0.1%	8.3%	0.1%	8.3%	0.2%
- 中古車	14.4%	0.2%	14.2%	-1.0%	15.0%	-0.3%	15.0%	-0.1%
- サービス	33.5%	-0.4%	33.9%	0.2%	33.3%	-0.9%	33.0%	-0.6%
- レンタカー	32.6%	-1.0%	28.0%	-3.5%	31.7%	-2.8%	29.7%	-2.7%
粗利益率	15.2%	-0.6%	15.1%	-0.1%	15.7%	0.0%	15.4%	0.1%
営業利益	8,725	-1.5%	2,312	-16.4%	5,458	-4.1%	7,766	-2.8%
営業利益率	2.7%	-0.4%	2.8%	-0.8%	3.2%	-0.4%	3.0%	-0.3%

- **売上:** 第1～第3四半期の売上は前年同期比+8.4%増の2,588億円。第3四半期の売上は前年同期比+10.0%増と第2四半期の前年同期比+8.6%増から加速。新車販売の売上成長率が販売単価の上昇やスペイン子会社の販売台数増加を背景に上期から改善。**中古車販売も堅調なオークション相場が寄与し二桁%の売上成長を維持。**サービスやレンタカー事業も二桁成長を維持した。

- **粗利益:** 第1～第3四半期の粗利益は前年同期比+9.2%増の400億円。粗利益率は前年同期比+0.1ポイントの15.4%。第3四半期の粗利益は前年同期比+12.2%増、粗利益率は前年同期比+0.3

ポイントの 15.1%。新車販売や中古車販売で、**価格引上げや円安による海外事業の換算額増加、好調なオークション相場に支えられ**、台当たりの粗利が大幅改善。特に第 2 四半期、第 3 四半期の新車・中古車事業の粗利益率が改善した。また、サービスは非常に高い水準を維持、レンタカー事業における粗利益率の悪化はあるものの、新車・中古車の粗利益率改善と合わせて、全体として粗利益率の改善に繋がった。

- **営業利益**: 第 1～第 3 四半期の営業利益は前年同期比-2.8%の 78 億円。営業利益率は前年同期比-0.3 ポイントの 3.0%。第 3 四半期の営業利益は前年同期比+0.6%、営業利益率は前年同期比-0.2 ポイントの 2.6%。粗利益率の改善はあったものの、持続的な成長のための人材確保の取組みにより SG&A の対売上比率が増加したことで、営業利益率の悪化に繋がった。

新車

- **販売台数**: 第 1～第 3 四半期の新車販売台数は前年同期比-1.1%の 37,210 台。第 3 四半期の販売台数も前年同期比-1.1%となった。ホンダ車の販売台数は第 3 四半期にプラス転じたが、日産は引き続き二桁減少の厳しい状況にある。また外国車の輸入販売を手掛けるインポーターの販売も減少。一方**海外子会社の新車販売は引き続き好調**。

- **売上**: 第 1～第 3 四半期の売上は前年同期比+3.9%増の 1,344 億円。第 3 四半期売上は前年同期比+7.1%増と販売台数の減少にもかかわらず増収。これは平均販売単価の上昇が寄与。第 1～第 3 四半期の平均単価は前年同期比+5.1%増の 361.1 万円。**第 3 四半期の平均単価は前年同期比+8.3%増の 370 万円と第 2 四半期 356.1 万円からさらに上昇。5～10%程の値上げに加えて、円安影響で海外売上上の換算額が増加したことが要因**。

- **粗利益**: 第 1～第 3 四半期の粗利益は前年同期比+6.2%増。粗利益率は前年同期比+0.2 ポイントの 8.3%。第 3 四半期の粗利益は前年同期比+11.2%増、粗利益率は前年同期比+0.3 ポイントの 8.5%。**新車販売の台当たり粗利は第 1～第 3 四半期で前年同期比+7.3%増の 30.1 万円、第 3 四半期で前年同期比+12.4%増の 31.4 万円。第 2 四半期の 30.4 万円からも改善**。平均単価の上昇と同様、値上げや円安が寄与した。

- **国内新車**:

- **ホンダ**: ホンダ車の販売台数は第 1～第 3 四半期は前年同期比-3.4%の 5,299 台だったが、第 3 四半期は前年同期比+17.1%の 2,270 台と上期の前年同期比-14.7%からプラス転換した。フリート顧客への納車が寄与している。受注残台数は第 2 四半期末から 900 台程減少し、現在の納期は 2 か月程と通常レベル。

ネクスペリアの半導体不足によりホンダで生産調整が行われたが、VT の販売には影響していない。

- 日産: 日産車の販売台数は第1～第3四半期前年同期比-16.8%と大幅減少。第3四半期も前年同期比-25.4%。新型 Roox は10月末から販売開始したが第3四半期はまだ納車が本格化していない。

一方来店客数は改善しており、受注残も新型 Roox の受注が牽引し、第3四半期末1,850台と第1四半期末1,779台、第2四半期末1,542台から改善。**Rooxの本格的な納車が第4四半期から見込まれ、日産車の販売台数は第4四半期以降回復していくと会社は想定している。**

2026年夏にはコンパクトSUVの新型 Kicks の日本投入、大型ミニバン Elgrand の16年ぶりフルモデルチェンジがあり、**会社は2027年3月期から2028年3月期にかけての日産車の販売の大幅改善に期待している。**

日産が追浜工場を閉鎖することを決定したが、これにより配車数が減少するという事は現時点でないとのこと。

- 輸入車: 国内での外国車販売は第1～第3四半期は前年同期比+15.5%となったが、第3四半期は前年同期比-11.4%と減少。BMWディーラーの販売は堅調な一方、Ford、BYDを扱う子会社 FLC が、9月にBYDの増販をかけた反動で第3四半期の販売が減少した。BYDは昨年新たにPHEVを発売し、今後軽EVの投入も予定しているなど、販売台数の増加に期待している。

また二輪のRoyal Enfield等の輸入販売を手掛けるインポーターのPCIの第3四半期販売台数も前年同期比-28.5%と減少。**季節性の影響や輸入船のタイミングによる減少でありベースの需要自体は堅調とのこと。**

BMWディーラーの販売台数は堅調に推移しているが、会社によると新車サイクルの端境期。**BMWは次世代の新しいモデル群・技術のコンセプト Neue Klasse (ドイツ語で「新しいクラス」) に基づき、複数車種を次々に刷新していく予定であり、2028年3月期以降の販売台数の増加が期待できる。**

VW/Audiを扱う光洋自動車は第1～第3四半期で前年同期比+80.3%と大きく上昇。2025年3月期にメーカーからの車両供給が減少した影響で販売台数が大きく減った水準からの改善が継続している。

- 海外新車:

海外子会社の第1～第3四半期の新車販売台数は前年同期比+6.8%。第3四半期も前年同期比+11.0%と好調を維持。UKの減少が続く一方、スペインが好調。南アフリカは需要環境は堅調だが第3四半期は一時的に減少した。

スペインで日系車やヒュンダイの販売を手掛ける MASTER AUTOMOCION は第1～第3四半期前年同期比+17.4%、**第3四半期は前年同期比+35.6%で3,373台と初の3,000台超え。**2025年3

月期に店舗をオープンし取り扱いを始めた中国自動車メーカーChery Automobile の OMODA、JAECOO、EBRO の 3 ブランドの販売が好調。スペインの販売台数で Chery の販売台数が 2 割弱を占めるまで拡大している。

スズキ車の販売を手掛ける南アフリカの TRUST ABSOLUT AUTO は前年同期比+6.5%と好調だが、第 3 四半期は前年同期比-13.0%と減少。ただ一時的な要因で、ベースの需要環境は問題ないと会社は認識している。

UK で自動車ディーラー子会社の CCR MOTOR と WESSEX GARAGES、ライトウェイトスポーツカーの製造販売を行う子会社 Caterham Cars の第 1～第 3 四半期販売台数は前年同期比-4.3%と減少。いずれの子会社も販売は減少した。第 3 四半期は WESSEX GARAGES は前年比フラットとなった一方、CCR MOTOR の販売が前年同期比-22.0%と大幅減少で、UK 全体で前年同期比-5.6%。VT は収益改善を優先して取り組んでおり、台数拡大を目指してはいない。

中古車

- **販売台数:** 第 1～第 3 四半期中古車販売台数は前年同期比+4.2%の 35,909 台。子会社 J-net レンタルリースが 2023 年に開始したレンタカー使用車を中心に販売する中古車専門店事業が大きく寄与。

一方、第 3 四半期は新車販売に苦戦するホンダ・日産ディーラーでの下取り車数減少や中古車輸出子会社のトラストの輸出台数減少が影響し、第 3 四半期の販売台数は前年同期比-1.8%となった。

- **売上:** 第 1～第 3 四半期売上は前年同期比+15.0%。第 3 四半期売上も販売台数の微減にもかかわらず、前年同期比+14.3%となった。オークション相場の好調が継続しており、**第 3 四半期中古車販売の平均単価は前年同期比+16.4%の 192.1 万円と大幅上昇、第 2 四半期 177.9 万円からさらに上昇したことが増収に繋がった。**

- **粗利益:** 第 1～第 3 四半期の粗利益は前年同期比+14.3%。粗利益率は前年同期比-0.1 ポイントの 15.0%。第 3 四半期の粗利益は前年同期比+16.7%、粗利益率は前年同期比+0.3 ポイントの 14.8%。オークション相場が想定以上に好調に推移したことで、第 1～第 3 四半期の 1 台当たり粗利が前年同期比+9.6%の 27.2 万円となった。**第 3 四半期単独でも前年同期比+18.9%の 28.4 万円と、第 2 四半期 28.2 万円からさらに改善し、粗利益率の改善に繋がった。**

サービス

- **売上:** 第 1～第 3 四半期の売上は前年同期比+12.6%。第 3 四半期売上は前年同期比+13.1%。点検・車検・修理・手数料収入の拡大努力が寄与。

また 2022 年 3 月期の収益認識基準の変更により、サービスバックの売上を契約時の一括計上ではなくメンテナンス実施時に都度売上認識する計上に変更となったことも影響、この会計基準変更による減収影響は 2027 年 3 月期も発生し、その後は正常化する見込み。

- **粗利益**: 第 1～第 3 四半期の粗利益は前年同期比+10.7%。粗利益率は前年同期比-0.6 ポイントの 33.0%。第 3 四半期の粗利益は前年同期比+13.4%、粗利益率は前年同期比+0.1 ポイントの 32.2% と極めて高い水準を維持している。

レンタカー

- **売上**: 第 1～第 3 四半期売上は前年同期比+11.5%。第 3 四半期の売上は前年同期比+10.8%と好調に推移。新規出店に加えて**新規顧客へのアプローチやラインナップ拡大などの営業活動の成果**が出ている。事故代車やディーラーの整備や車検時の代車需要へのレンタルが堅調に推移している。

- **粗利益**: 第 1～第 3 四半期の粗利益は前年同期比+2.2%。粗利益率は前年同期比-2.7 ポイント悪化の 29.7%。第 3 四半期の粗利益も前年同期比+1.2%、粗利益率は前年同期比-2.5 ポイントの 25.9% と悪化。粗利益率低下の主因は、積極的な出店や需要取り込みを目的とした継続的な増車により車両原価が増加したことによる。

住宅関連

(単位: 百万円)	3/25		1Q 3/26		上期 3/26		1-3Q	
	通期実績	前年比	実績	前年比	実績	前年比	3/26 実績	前年比
売上	27,611	2.3%	6,934	11.1%	13,934	16.3%	23,810	27.0%
売上総利益	4,143	-8.6%	1,188	21.2%	2,344	27.6%	3,905	45.3%
売上総利益率	15.0%	-1.8%	17.1%	1.4%	16.8%	1.5%	16.4%	2.1%
営業利益	1,643	-15.9%	439	8.9%	895	20.0%	1,758	103.7%
営業利益率	6.0%	-1.3%	6.3%	-0.1%	6.4%	0.2%	7.4%	2.8%

- **売上**: 第 1～第 3 四半期売上は前年同期比+27.0%増の 238 億円。第 3 四半期の売上は前年同期比+45.8%増と、減収だった上期から大幅改善。**分譲マンションの引き渡し数が昨年第 1～第 3 四半期の 79 戸から 129 戸に大幅増加したことが寄与。**

また戸建て分譲住宅もの引き渡しも前年第 1～第 3 四半期の 241 戸から 263 戸に増加。自動車ディーラー・中古車販売店などの商業施設や分譲マンションの施工案件も好調に推移。第 1～第 3 四半期の売上比率は分譲マンション 3 割、戸建て分譲住宅 5 割、商業建築・マンション施工請負 2 割。

- **粗利益・営業利益**: 第 1～第 3 四半期粗利益は前年同期比+45.3%増の 39 億円、粗利益率は前年同期比+2.1 ポイントの 16.4%。第 3 四半期の粗利益は前年同期比+83.6%増、粗利益率は前年同期比+3.3 ポイントの 15.8%。第 1～第 3 四半期営業利益は前年同期比+103.6%増の 18 億円、営業利益率は前年同期比+2.8 ポイントの 7.4%。第 3 四半期の営業利益は前年同期比 7.4 倍、営業利益率は前年同期比+7 ポイントの 8.7%。**利益率の改善は製品構成の良化が主に寄与している。**

株主還元

年間配当計画を1株あたり24円で据え置き、配当性向は40.5%の水準。配当方針は従来と変わらず。

2027年3月期はバランスシート効率化の一環で、持合い株を縮減する可能性があり、それにより追加キャッシュが生まれた場合、還元を拡大する可能性がある。

過去のレポート

- 2026年1月5日：[「ホンダおよび日産の回復」](#)
- 2025年9月24日：[「今後の新車投入」](#)
- 2025年6月24日：[「新型車投入と低ハードル」](#)
- 2025年4月3日：[「確固たる地位」](#)
- 2025年1月21日：[「資本コストへの注目」](#)
- 2024年9月30日：[「大幅な受注残」](#)
- 2024年6月26日：[「カバレッジ開始：自動車ディーラーM&A」](#)

企業情報

沿革	
1983年3月	愛知県東海市加木屋町丸根に、株式会社ホンダベルノ東海を資本金4,000万円をもって設立。
1983年4月	本田技研工業株式会社とベルノ店取引基本契約を締結し、愛知県東海市加木屋町に東海店を開設。
1994年5月	愛知県東海市加木屋町陀々法師に本社を移転（但し、登記上の本店所在地は移転せず）。
1998年9月	名古屋証券取引所市場第二部に上場（現在は、名古屋証券取引所プレミアム市場に上場）。
1999年3月	株式会社フォードライフ中部（現・エフエルシー株式会社）及び株式会社ホンダ自販名南（現・株式会社ホンダカーズ東海）を子会社化。
1999年6月	株式会社オリックスレンタカー中部（現・J-netレンタリース株式会社）を設立。
2000年3月	株式会社ニュースチールホームズ・ジャパン（現・株式会社アーキッシュギャラリー・連結子会社）を設立。
2000年4月	株式会社ホンダベルノ岐阜の販売エリアを引き継ぎ、岐阜県に進出。 株式会社オリックスレンタカー大阪（現・J-netレンタリース株式会社）を設立。 中京ホンダ株式会社（現・株式会社ホンダカーズ東海）を子会社化。
2000年6月	大阪証券取引所ナスダック・ジャパン市場に上場（現在は、東京証券取引所プライム市場に上場）。
2000年10月	中京ホンダ株式会社は、株式会社ホンダ自販名南を吸収合併し、商号を株式会社ホンダプリモ東海（現・株式会社ホンダカーズ東海）に変更。
2002年3月	株式会社オリックスレンタカー中部は、株式会社オリックスレンタカー大阪を吸収合併し、商号を株式会社オリックスレンタカー名阪（現・J-netレンタリース株式会社・連結子会社）に変更。
2003年3月	株式会社トラスト（現・連結子会社）を子会社化。
2003年4月	自動車ディーラー事業を新設分割により株式会社ホンダベルノ東海（現・株式会社ホンダカーズ東海）に承継。 当社は持株会社に移行して、商号を株式会社ホンダベルノ東海からVTホールディングス株式会社に変更し、登記上の本店所在地を愛知県東海市加木屋町陀々法師に移転。
2004年1月	株式会社シー・イー・エス（現・連結子会社）を子会社化。
2004年9月	フェイスオン株式会社（現・ピーシーアイ株式会社・連結子会社）を設立。
2004年11月	株式会社トラスト（現・連結子会社）が東京証券取引所マザーズ市場に上場。
2005年4月	エルシーアイ株式会社（現・連結子会社）を子会社化。
2005年7月	E-エスコ株式会社（現・株式会社MIRAI Z・連結子会社）を設立。
2005年12月	長野日産自動車株式会社（現・連結子会社）、およびその子会社3社を子会社化。
2006年7月	静岡日産自動車株式会社（現・連結子会社）、およびその子会社1社を子会社化。 三河日産自動車株式会社（現・連結子会社）、およびその子会社2社を子会社化。
2006年8月	株式会社ホンダベルノ東海は、株式会社ホンダプリモ東海を吸収合併し、商号を株式会社ホンダカーズ東海（現・連結子会社）に変更。
2011年2月	WESTERN BREEZE TRADING 23 (PROPRIETARY) LIMITED（現・TRUST ABSOLUT AUTO (PTY) LTD.・連結子会社）を子会社化。
2012年4月	COLT CAR RETAIL LIMITED（現・CCR MOTOR CO.LTD.・連結子会社）を子会社化。 株式会社日産サテリオ埼玉（現・連結子会社）、およびその子会社1社を子会社化。 株式会社日産サテリオ奈良（現・連結子会社）を子会社化。
2014年8月	株式会社エムジーホーム（現・AMGホールディングス株式会社・連結子会社）を子会社化。
2014年10月	SCOTTS MOTORS ARTARMON (PTY) LTD（現・連結子会社）を子会社化。
2014年12月	GRIFFIN MILL GARAGES LIMITED（現・連結子会社）を子会社化。
2015年5月	東京証券取引所JASDAQ(スタンダード)市場から東京証券取引所市場第一部へ、名古屋証券取引所市場第二部から名古屋証券取引所市場第一部へ指定替（現在は、東京証券取引所プライム市場、名古屋証券取引所プレミアム市場に上場）。
2015年8月	エムジー総合サービス株式会社（現・連結子会社）を子会社化。
2016年2月	株式会社モーターレン静岡（現・連結子会社）を設立
2016年5月	WESSEX GARAGES HOLDINGS LIMITED（現・連結子会社）を子会社化。

2016年7月	愛知県名古屋市中区に登記上の本店所在地を変更。
2016年10月	MASTER AUTOMOCION, S.L.及びその傘下11社（現・連結子会社）を子会社化。
2017年9月	MASTER DEALER DE AUTOMOCION 2017, S.L.（現・連結子会社）を設立。
2017年11月	MOGACAR DE AUTOMOCION, S.L.（現・連結子会社）を子会社化。
2018年3月	QUIAUTO, S.A.（現・M TECNİK DE AUTOMOCION 2023, S.A.・連結子会社）を子会社化。
2019年8月	光洋自動車株式会社（現・連結子会社）を子会社化。 株式会社モトーレン三河（現・連結子会社）を設立。
2020年7月	株式会社 TAKI HOUSE（現・連結子会社）を子会社化。
2021年1月	株式会社ホンダ四輪販売丸順（現・株式会社ホンダカーズ東海・連結子会社）を子会社化。
2021年4月	株式会社エムジーホームはAMGホールディングス株式会社（現・連結子会社）に商号を変更し持株会社化、事業承継会社を株式会社エムジーホーム（現・連結子会社）に商号変更して住宅事業を承継。 CATERHAM CARS GROUP LIMITED（現・連結子会社）、およびその子会社2社を子会社化。
2021年6月	M-MOTORBIKES ESPANA, S.L.（現・連結子会社）を設立。
2021年11月	株式会社ホンダ四輪販売丸順（現・株式会社ホンダカーズ東海・連結子会社）を株式交換により完全子会社化。 株式会社高垣組（現・連結子会社）を子会社化。
2022年4月	東京証券取引所の市場区分の見直しにより、東京証券取引所の市場第一部からプライム市場に移行。また、名古屋証券取引所の市場区分の見直しにより、名古屋証券取引所の市場第一部からプレミアム市場に移行。 株式会社ホンダカーズ東海（現・連結子会社）は、株式会社ホンダ四輪販売丸順を吸収合併。
2022年6月	CCRMOTOR CO. LTD.および GRIFFIN MILL GARAGES LIMITED が経営統合。
2022年9月	株式会社モトーレン道南（現・連結子会社）を設立。
2022年10月	株式会社川崎ハウジング（現・連結子会社）及び株式会社ハウメンテ（現・連結子会社）を子会社化。
2023年5月	吸収分割により、株式会社ホンダカーズ東海（現・連結子会社）から不動産賃貸事業を分割し、承継。 CATERHAM EVO LIMITED を設立。
2023年7月	フジモトーレン株式会社を子会社化。
2025年2月	株式会社 CATERHAM GLOBAL CO. LTD.を子会社化。
2025年4月	モトーレン札幌株式会社を子会社化。

本社住所・連絡先

〒460-0003

愛知県名古屋市中区錦3丁目10番32号

栄VTビル4F

ウェブサイト: <https://www.vt-holdings.co.jp/>

TEL: 052-203-9500

株主名	所有株式数の割合 (%)
(有)エスアンドアイ	14.50
日本マスタートラスト信託銀行(株) (信託口)	10.69
(株)日本カストディ銀行 (信託口)	6.88
三井住友海上火災保険(株)	4.94
高橋 一穂	3.07
高橋 淳子	2.79
損害保険ジャパン(株)	2.58
あいおいニッセイ同和損害保険(株)	2.38
東京海上日動火災保険(株)	2.38
高橋倫二	1.68

出典: 企業

Income statement ・ 連結損益計算書

	FY 3/21	FY 3/22	FY 3/23	FY 3/24	FY 3/25
Revenue ・ 売上高	199,535	237,930	266,329	311,604	351,630
Cost of sales ・ 売上原価	166,398	198,039	222,422	262,001	298,252
Gross Profit ・ 売上総利益	33,136	39,891	43,907	49,603	53,378
Selling, general & administrative expenses ・ 販売費及び一般管理費	26,917	29,929	32,926	37,531	42,292
Other income ・ その他の収益	2,725	584	2,562	1,389	1,170
Other expenses ・ その他の費用	1,231	354	687	1,454	1,397
Operating Profit ・ 営業利益	7,713	10,192	12,856	12,008	10,859
Finance income ・ 金融収益	407	458	413	727	482
Finance costs ・ 金融費用	787	730	866	1,428	1,760
Share of profit of investments accounted for using equity method ・ 持分法による投資利益	493	223	242	151	151
Other non-operating income & expenses ・ その他の営業外損益	n/a	7,817	n/a	n/a	n/a
Profit before tax ・ 税引前利益	7,826	17,959	12,646	11,458	9,732
Income tax expense ・ 法人所得税費用	2,080	5,537	3,311	3,839	3,611
Profit ・ 当期純利益	5,746	12,422	9,334	7,619	6,121
Profit attributable to ・ 当期利益の帰属					
Owners of parent ・ 親会社の所有者	4,711	11,678	7,180	6,697	5,302
Non-controlling interests ・ 非支配持分	1,035	744	2,154	922	819
Other Comprehensive Income ・ その他の包括利益					
Items that will not be reclassified to profit or loss ・ 純損益に振り替えられることのない項目					
Financial assets measured at fair value through other comprehensive income ・ その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産	669	941	8,178	747	△3,967
Share of other comprehensive income of investments accounted for using equity method ・ 持分法適用会社におけるその他の包括利益に対する持分	13	△5	△5	17	△7
Total items that will not be reclassified to profit or loss ・ 純損益に振り替えられることのない項目合計	682	936	8,173	764	△3,974
Items that may be reclassified to profit or loss ・ 純損益に振り替えられる可能性のある項目					
Exchange differences on translation of foreign operations ・ 在外営業活動の換算差額	1,064	696	374	1,775	10
Share of other comprehensive income of investments accounted for using equity method ・ 持分法適用会社におけるその他の包括利益に対する持分	△5	5	29	33	30
Total items that may be reclassified to profit or loss ・ 純損益に振り替えられる可能性のある項目合計	1,059	700	403	1,808	40
Other comprehensive income, net of tax ・ 税引後その他の包括利益	1,741	1,636	8,576	2,571	△3,934
Comprehensive income ・ 当期包括利益	7,487	14,058	17,911	10,190	2,187
Comprehensive income attributable to ・ 当期包括利益の帰属					
Owners of parent ・ 親会社の所有者	6,404	13,276	15,718	9,147	1,349
Non-controlling interests ・ 非支配持分	1,083	782	2,193	1,044	838
					(JPY Millions ・ 百万円)
■Profit per share ・ 1株当たり当期利益	FY 3/21	FY 3/22	FY 3/23	FY 3/24	FY 3/25
Basic earnings per share ・ 基本的1株当たり当期利益 (JPY ・ 円)	40.61	101.01	61.91	56.86	43.83
Diluted earnings per share ・ 希薄化後1株当たり当期利益 (JPY ・ 円)	n/a	n/a	61.91	56.78	43.83
					(JPY ・ 円)

Balance sheet ・ 連結貸借対照表

■Assets ・ 資産の部	FY 3/21	FY 3/22	FY 3/23	FY 3/24	FY 3/25
Current assets ・ 流動資産					
Cash & cash equivalents ・ 現金及び現金同等物	9,195	11,844	12,644	13,483	14,643
Trade & other receivables ・ 営業債権及びその他の債権	16,660	19,694	22,541	27,946	31,580
Other financial assets ・ その他の金融資産	137	87	125	221	224
Inventories ・ 棚卸資産	42,475	37,543	56,206	72,302	71,827
Other current assets ・ その他の流動資産	4,781	4,579	6,013	9,415	7,734
Total current assets ・ 流動資産合計	73,247	73,748	97,529	123,368	126,007
Non-current assets ・ 非流動資産					
Property, plant & equipment ・ 有形固定資産	62,833	68,250	73,386	89,171	97,711
Goodwill ・ のれん	12,684	13,513	13,376	13,280	13,106
Intangible assets ・ 無形資産	956	1,088	1,185	1,366	1,363
Investment property ・ 投資不動産	6,616	6,448	7,299	7,402	7,004
Investments accounted for using equity method ・ 持分法で会計処理されている投資	8,674	4,277	4,501	4,651	4,790
Other financial assets ・ その他の金融資産	7,699	19,479	30,953	32,047	26,119
Deferred tax assets ・ 繰延税金資産	1,184	1,146	1,490	1,488	1,698
Other non-current assets ・ その他の非流動資産	116	100	113	109	101
Total non-current assets ・ 非流動資産合計	100,763	114,301	132,304	149,514	151,893
Total assets ・ 資産合計	174,011	188,049	229,834	272,883	277,900

(JPY Millions ・ 百万円)

■Liabilities ・ 負債の部	FY 3/21	FY 3/22	FY 3/23	FY 3/24	FY 3/25
Current liabilities ・ 流動負債					
Bonds & borrowings ・ 社債及び借入金	23,738	28,274	42,134	49,168	45,586
Trade & other payables ・ 営業債務及びその他の債務	38,220	35,577	45,669	58,296	59,110
Other financial liabilities ・ その他の金融負債	6,125	6,485	6,487	8,517	9,752
Income taxes payable ・ 未払法人所得税等	1,191	2,479	1,709	2,146	1,695
Contract liabilities ・ 契約負債	13,585	12,103	10,947	11,673	13,256
Other current liabilities ・ その他の流動負債	2,717	3,294	2,675	3,323	4,107
Total current liabilities ・ 流動負債合計	85,577	88,212	109,620	133,122	133,507
Non-current liabilities ・ 非流動負債					
Bonds & borrowings ・ 社債及び借入金	20,688	18,027	19,199	22,113	25,298
Other financial liabilities ・ その他の金融負債	18,314	18,258	18,039	25,206	30,586
Provisions ・ 引当金	551	585	569	708	818
Deferred tax liabilities ・ 繰延税金負債	1,749	3,997	7,574	7,637	6,206
Other non-current liabilities ・ その他の非流動負債	1,809	2,035	2,092	2,095	1,079
Total non-current liabilities ・ 非流動負債合計	43,111	42,903	47,473	57,759	63,987
Total liabilities ・ 負債合計	128,689	131,115	157,093	190,881	197,493

(JPY Millions ・ 百万円)

■Net assets ・ 純資産の部	FY 3/21	FY 3/22	FY 3/23	FY 3/24	FY 3/25
Shareholders' equity ・ 株主資本					
Share capital ・ 資本金	4,297	4,297	4,297	4,862	5,100
Capital surplus ・ 資本剰余金	2,842	2,975	3,150	4,406	4,029
Treasury shares ・ 自己株式	△1,028	△866	△866	△667	△667
Other components of equity ・ その他の資本の構成要素	874	1,539	1,789	3,481	3,582
Retained earnings ・ 利益剰余金	33,210	43,397	56,130	60,770	59,200
Total equity attributable to owners of parent ・ 親会社の所有者に帰属する持分合計	40,195	51,342	64,500	72,851	71,244
Non-controlling interests ・ 非支配持分	5,127	5,592	8,240	9,151	9,163
Total equity ・ 資本合計	45,322	56,934	72,740	82,002	80,407
Total liabilities & equity ・ 負債及び資本合計	174,011	188,049	229,834	272,883	277,900

(JPY Millions ・ 百万円)

Cash flow statement ・ 連結キャッシュ・フロー計算書

■Operating CF	FY 3/21	FY 3/22	FY 3/23	FY 3/24	FY 3/25
Cash flows from operating activities ・ 営業活動によるキャッシュ・フロー					
Profit before tax ・ 税引前利益	7,826	17,959	12,646	11,458	9,732
Depreciation ・ 減価償却費	8,772	9,568	10,665	12,389	14,967
Impairment loss ・ 減損損失	1,071	29	361	1,058	797
Gain on bargain purchase ・ 負のれん発生益	△1,185	n/a	△1,834	n/a	n/a
Interest & dividend income ・ 受取利息及び受取配当金	△93	△189	△257	△351	△466
Interest expenses ・ 支払利息	730	700	823	1,407	1,696
Foreign exchange loss (△gain) ・ 為替差損益 (△は益)	△250	△103	62	△227	29
Share of loss (△profit) of investments accounted for using equity method ・ 持分法による投資損益 (△は益)	△493	△223	△242	△151	△151
Loss (△gain) on sales of investments accounted for using equity method ・ 持分法による投資の売却損益 (△は益)	n/a	△1,380	n/a	n/a	n/a
Gain on remeasurement relating to exclusion of equity method ・ 持分法適用除外に伴う再測定による利益	n/a	△6,436	n/a	n/a	n/a
Loss (△gain) on sale of fixed assets ・ 固定資産売却損益 (△は益)	△219	11	4	△669	△84
Loss on retirement of fixed assets ・ 固定資産除却損	14	33	96	95	150
Decrease (△increase) in trade receivables ・ 営業債権の増減額 (△は増加)	△1,151	△1,873	△118	△630	548
Decrease (△increase) in inventories ・ 棚卸資産の増減額 (△は増加)	607	7,876	△10,625	△13,657	2,725
Increase (△decrease) in trade payables ・ 営業債務の増減額 (△は減少)	△1,542	△5,285	6,047	5,697	△2,410
Increase (△decrease) in contract liabilities ・ 契約負債の増減額 (△は減少)	4,348	△2,132	△1,489	412	1,599
Increase (△decrease) in accrued consumption taxes ・ 未払消費税等の増減額 (△は減少)	761	857	△574	604	2,649
Other ・ その他	△94	403	472	△969	1,445
Subtotal ・ 小計	19,105	19,813	16,037	16,465	33,225
Interest & dividends received ・ 利息及び配当金の受取額	179	238	306	402	518
Interest paid ・ 利息の支払額	△750	△696	△791	△1,384	△1,711
Income taxes refund (△paid) ・ 法人所得税の支払額又は還付額 (△は支払)	△2,079	△2,537	△4,379	△3,419	△4,075
Net cash provided by (used in) operating activities ・ 営業活動によるキャッシュ・フロー	16,454	16,818	11,173	12,064	27,956

(JPY Millions ・ 百万円)

■Investing CF	FY 3/21	FY 3/22	FY 3/23	FY 3/24	FY 3/25
Cash flows from investing activities ・ 投資活動による キャッシュ・フロー					
Payments into time deposits ・ 定期預金の預入による支出	△7	△47	△173	△381	△169
Proceeds from withdrawal of time deposits ・ 定期預金の払戻による収入	5	11	71	194	367
Purchase of property, plant & equipment ・ 有形固定資産の取得による支出	△5,797	△8,839	△13,499	△13,690	△15,719
Proceeds from sale of property, plant & equipment ・ 有形固定資産の売却による収入	2,706	1,850	2,779	3,663	5,088
Purchase of intangible assets ・ 無形資産の取得による支出	△73	△121	△209	△217	△376
Purchase of investment securities ・ 投資有価証券の取得による支出	△0	△29	△1	△14	△1
Proceeds from sale of investment securities ・ 投資有価証券の売却による収入	13	9	340	35	219
Proceeds (△payments) from (for) acquisition of subsidiaries ・ 子会社の取得による収支 (△は支出)	289	△735	1,088	△23	n/a
Proceeds from sale of investments in associates ・ 関連会社の売却による収入	n/a	2,186	n/a	n/a	n/a
Payments for loans receivable ・ 貸付けによる支出	△91	△15	△14	△16	△18
Collection of loans receivable ・ 貸付金の回収による収入	170	179	131	96	103
Payments of leasehold & guarantee deposits ・ 敷金及び保証金の差入による支出	△120	△123	△297	△187	△172
Proceeds from refund of leasehold & guarantee deposits ・ 敷金及び保証金の回収による収入	118	110	74	271	125
Payments for acquisition of businesses ・ 事業譲受による支出	n/a	△35	△112	△44	△470
Proceeds from sale of businesses ・ 事業譲渡による収入	200	n/a	31	n/a	n/a
Other ・ その他	6	△13	△4	△23	12
Net cash provided by (used in) investing activities ・ 投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,580	△5,610	△9,794	△10,334	△11,011

(JPY Millions ・ 百万円)

■Financing CF	FY 3/21	FY 3/22	FY 3/23	FY 3/24	FY 3/25
Cash flows from financing activities ・ 財務活動による キャッシュ・フロー					
Net increase (decrease) in short-term borrowings ・ 短期借入金の純増減額	△9,416	2,040	9,698	4,159	△4,768
Proceeds from long-term borrowings ・ 長期借入れによる収入	14,173	5,678	8,734	13,574	15,681
Repayments of long-term borrowings ・ 長期借入金の返済による支出	△9,969	△7,157	△8,375	△9,848	△11,075
Redemption of bonds ・ 社債の償還による支出	△14	△13	△291	△301	△208
Proceeds from issuance of share acquisition rights ・ 新株予約権の発行による収入	n/a	n/a	8	n/a	n/a
Proceeds from issuance of shares ・ 株式の発行による収入	n/a	n/a	n/a	1,129	469
Purchase of treasury shares ・ 自己株式の取得による支出	△755	n/a	n/a	△516	△0
Proceeds from sale of treasury shares ・ 自己株式の売却による収入	13	n/a	10	1,400	n/a
Capital contribution from non-controlling interests ・ 非支配持分からの払込による収入	n/a	23	25	30	n/a
Payments for acquisition of treasury shares in subsidiaries ・ 子会社の自己株式の取得による支出	n/a	n/a	n/a	△0	△138
Dividends paid ・ 配当金の支払額	△2,327	△2,422	△2,610	△2,809	△2,893
Dividends paid to non-controlling interests ・ 非支配持分への配当金の支払額	△45	△78	△118	△177	△220
Proceeds from sale of interests in subsidiaries to non-controlling interests ・ 非支配持分への子会社持分売却による収入	n/a	n/a	n/a	583	n/a
Payments for acquisition of interests in subsidiaries from non-controlling interests ・ 非支配持分からの子会社持分取得による支出	n/a	n/a	n/a	n/a	△1,002
Payments for acquisition of interests in subsidiaries from non-controlling interests ・ リース負債の返済による支出	△6,111	△6,814	△7,702	△8,582	△11,653
Other ・ その他	△1	△1	△1	△1	△1
Net cash provided by (used in) financing activities ・ 財務活動によるキャッシュ・フロー	△14,453	△8,744	△623	△1,358	△15,809

Effect of exchange rate change on cash & cash equivalents ・ 現金及び現金同等物に係る換算差額	283	185	43	468	23
Net increase (△decrease) in cash & cash equivalents ・ 現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△295	2,650	799	839	1,160
Cash & cash equivalents at beginning of period ・ 現金及び現金同等物の期首残高	9,490	9,195	11,844	12,644	13,483
Cash & cash equivalents at end of period ・ 現金及び現金同等物の期末残高	9,195	11,844	12,644	13,483	14,643

(JPY Millions ・ 百万円)

免責事項

本レポートは、当該企業の委託を受け、当該企業が支払う対価として Storm Corporate が作成・発行したものである。本レポートの発行に使用されたすべての情報は、信頼できるとされる各種情報、データに基づいて作成されているが、当社は本レポートの正確性や完全性を保証または約束をしてはいないものとする。また、当該情報を独自に検証することは行ってはいない。Storm Corporate は、法律で認められている最大限の範囲において、本レポートに含まれる情報へのアクセス、使用、または信頼に起因して生じた直接的、間接的または結果的な損失、利益の損失、損害、費用または経費について一切の責任を負わないものとする。当社が提供する情報は、いかなる形であれ、個人的なアドバイスとして解釈されるべきものではなく、また、Storm Corporate は読者または投資家に対し、証券取引の勧誘や推薦を目的としたものと解釈されるべきではないためご了承ください。

本レポートは、Bloomberg、Factset、LSEG、S&P Capital で自由に入手可能である。Storm Corporate のレポートを直接購読したい方は、[こちら](#)をご覧ください。